



小金井発 ごみ・資源物のゆくえ

市では、日ごろからごみの減量・資源化の推進へのご理解・ご協力を市民および事業所の方々にお願いしています。

皆さんに分別していただいたごみや資源物が、市で収集後、どのような過程を経て処理されているか、また、どのようなものにリユース、リサイクルされるかについて、主なものを紹介します。

※下記は令和3年度のもので、内容は今後変更する場合があります

燃やすごみ

浅川清流環境組合可燃ごみ処理施設で焼却処理され、その焼却灰は日の出町にある東京たまエコセメント化施設でエコセメントになり、道路の側溝やベンチ等に使用されています。

燃やさないごみ

中間処理場で破砕選別処理を行い、金属類を取り除いた後、市が委託する民間処理施設で、工業用原材料や発電用ガスにリサイクルされています。

発電用ガス化
工業用原材料

プラスチックごみ

市が委託する民間選別施設で容器包装以外のものや汚れているものを取り除いた後、日本容器包装リサイクル協会を通じてリサイクルを行う事業者へ引き渡され、プラスチックパレットなどにリサイクルされています。

容器包装以外のものや汚れているものは可燃ごみ処理施設で焼却処理され、その焼却灰は日の出町にある東京たまエコセメント化施設でエコセメントになります。

粗大ごみ

可燃系粗大ごみは、市が委託する民間処理施設でサーマルリサイクルされるほか、布団は可燃ごみ処理施設で焼却処理され、その焼却灰は日の出町にある東京たまエコセメント化施設でエコセメントになります。

不燃系粗大ごみは、中間処理場で破砕選別処理を行い、金属類を取り除いた後、市が委託する民間処理施設で工業用原材料や発電用ガスにリサイクルされています。

発電用ガス化
工業用原材料

有害ごみ

市が委託する民間処理施設で次のようにリサイクルされています。

乾電池：外缶は鉄製品に、炭素棒は燃料に、亜鉛は肥料や地金原料になります。

蛍光灯：アルミはアルミの原料に、ガラスはガラスやガラスウールやセメントの原料になります。

水銀：蛍光灯、体温計などから抽出された水銀は、水銀や水銀試薬になります。

工業用原材料
水銀

ペットボトル

市が運営する資源物処理場で選別後、日本容器包装リサイクル協会を通じてリサイクルを行う事業者へ引き渡され、たまごパック、衣類などに、また一部は、別の民間処理施設で市ボランティア袋にリサイクルされています。

空き缶・金属・スプレー缶

市が運営する資源物処理場で選別後、民間処理施設で、アルミ缶やスチール缶は自動車部品や機械部品などに、金属は建築材料などにリサイクルされています。

スプレー缶は、中間処理場で金属部分とそれ以外に選別後、民間処理施設で自動車部品や機械部品などにリサイクルされています。

びん

繰り返し使用できるびんはメーカーに引き渡し、洗浄し、傷等をチェックした後、リユースします。

その他のびんは民間処理施設で新たなびんやガラス製品にリサイクルされています。

布・くつ・かばん

そのまま使えるものは、国内および海外（中国・シンガポール・パキスタン・アフリカ等）でリユースされます。災害時の救援物資として被災地に送られる場合もあります。

それ以外の布はウエス、自動車シートの詰め物等にリユースされます。

発砲スチロールトレイ

拠点回収に出されたトレイは、市が委託する民間処理施設で再生ペレット化し、プラスチック製品などにリサイクルされています。

古紙・難再生古紙

民間処理施設で一例として次のようにリサイクルされています。

- ①新聞紙→新聞・ちらし
- ②雑誌・ざつがみ→お菓子の箱
- ③段ボール→段ボール
- ④紙パック→トイレトペーパー
- ⑤難再生古紙→トイレトペーパー

枝木・雑草類・落ち葉

市が委託する民間処理施設でチップ・堆肥化されています。

チップ
堆肥

生ごみ乾燥物

家庭や小中学校・保育園から回収した生ごみ乾燥物は、市が委託する民間処理施設で畜糞、剪定枝等に混ぜられ、堆肥化しています。

堆肥化したものは、市民や農家に配布しています。

堆肥

ペットボトルキャップ

拠点回収に出されたペットボトルキャップは、市が運営する資源物処理場で選別後、エコキャップ推進協会に引き渡しています。

エコキャップ推進協会では、集まったキャップを協力リサイクル事業者へ売却し、その売却益をワクチン代としてNPO団体に寄附しています。

Vaccine